

令和6年度 小学校5年経験者研修 教科指導研修 実施要項

1 目的

在職期間が5年に達した教諭に対して、現職教育の一環として1年間の研修を実施し、各教科における授業の改善や道徳教育、総合的な学習の時間及び特別活動の指導、生徒指導などの研修を深めるとともに、教職員の服務と勤務について研修を行い、その資質の向上を図る。

- 2 期 日 第1班 令和6年6月 4日(火)、6月 7日(金)、8月20日(火)
第2班 令和6年6月 4日(火)、6月10日(月)、8月21日(水)

- 3 会 場 第1日目 各所属校 【オンライン研修】
第2日目 福島県教育センター (福島市瀬上町字五月田16)
第3日目 福島県教育センター (福島市瀬上町字五月田16)

- 4 参加者 小学校5年経験者研修対象教員(郡山市・いわき市の小学校を除く。)

5 日程・内容

日	時 間	内 容
1 日 目 各 所 属 校	9:30～9:50	受付・諸連絡
	9:50～10:00	開 会
	10:00～11:00	講 義 「教職員の服務と勤務」 I
	11:10～12:00	講 義 「放射線・防災教育」 I、IV
	13:00～13:50	講 義 「教員自身のメンタルヘルス」 I、IV
	14:00～15:15	講 義 「生徒指導の機能を生かした学級経営」 III
	15:25～15:55	講 話 「5年経験教員に期待すること」 I、IV
	15:55～16:00	諸連絡
		※各所属校 各所属校
2 日 目 教 育 セ ン タ ー	9:40～9:50	受 付
	9:50～10:00	諸連絡
	10:00～10:50	講 義 「外国語活動・外国語の授業」 II
	11:00～15:50	各教科に分かれての研修(教科I) II、V
	(12:00～13:00)	※詳細については教科要項を参照
	昼 食	
15:50～16:00	諸連絡	
		※受付場所 第1棟 5階ロビー 講堂 各研修室
3 日 目 教 育 セ ン タ ー	9:40～9:50	受 付
	9:50～10:00	諸連絡
	10:10～15:35	各教科に分かれての研修(教科II) II、V
	(12:00～13:00)	※詳細については教科要項を参照
	昼 食	
	15:45～16:00	閉 会
		※受付場所 第1棟 5階ロビー 講堂 各研修室 講堂

※ I、II等は、「校長及び教員としての資質の向上に関する指標【第2版】(改訂版)」で、該当する領域を示しています。

6 準備物等(各教科に分かれての研修については、教科要項を参照)

(1) 書籍及び資料等(1日目)

- 「教育関係者必携」 令和4年版 福島県教育庁
- 「教職員服務関係ハンドブック2020」 令和2年3月 福島県教育庁
- 小学校5年経験者研修 研修計画書(様式1)

(2) その他

○ 上履き

○ 食費 400円

・昼食は教育センター内の食堂を利用する。

・食物アレルギー等の諸事情や欠席等により昼食を不要とする場合

※教育センターWebサイトの「各種様式」内のフォーム「食事キャンセル」により手続きする。

【手続の期限】食事のキャンセルを希望する研修講座期日の前週火曜日16:00

(8月19日～23日の研修は前々週火曜日16:00)

※手続期限を過ぎた場合は食費を納入する。

7 オンライン研修の実施方法について

受講者決定後に、受講者所属校または受講者本人宛てに、研修講座開始2週間前までに通知する。

8 留意事項

(1) やむを得ず欠席・遅刻・早退をするときは、所属長に連絡し、指示を受ける。

(2) 橋梁工事に伴い、来所経路や駐車位置が令和3年度までと異なります。教育センターWebサイトの「駐車場案内図」で来所経路や駐車位置について事前に確認してください。なお、駐車場に限りがあるため、乗り合わせや公共交通機関の利用に御協力ください。

(3) 所外から持参した端末は、当センターのWi-Fiに接続できないのでご注意ください。

9 問い合わせ先（市町村立学校は、市町村教育委員会・教育事務所経由）

福島県教育センター 総合企画チーム

TEL 024-553-3193

Email center-kikaku-gr@fcs.ed.jp

家 庭

1 教科研修日程・内容

日	時 間	内 容	場 所
3 日 目 教 育 セ ン タ ー	10:10～12:00	協議・講義「家庭科の学習指導と指導上の課題」Ⅱ、Ⅴ ・学習指導上の課題と改善の方向性 ・家庭科教育の目指すもの ・年間指導計画作成上の留意点	被服研修室
	13:00～14:35	演習・協議「授業研究」Ⅱ、Ⅴ ・模擬授業と研究協議 ・学習指導案の検討と改善	
	14:45～15:35	講 義 「家庭科の効果的な授業づくり」Ⅱ	

※Ⅰ、Ⅱ等は、「校長及び教員としての資質の向上に関する指標【第2版】(改訂版)」で、該当する領域を示しています。

2 準備物等

(1) 書籍及び資料等

- 「小学校学習指導要領(平成29年告示)解説 家庭編」 平成29年7月 文部科学省
- 『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料【小学校 家庭】
令和2年3月 国立教育政策研究所教育課程研究センター
- 自校の家庭科の年間指導計画(5・6年生分) A4判8部
※右上端に「所属、氏名」を明記した上で、両面に印刷し、左上一か所を留める。
- 自校で使用している教科書
- その他参考となる図書や資料等
※書籍及び資料等においては、端末等にダウンロードしたデータで持参してもよい。

(2) 事前課題

- 「家庭科の学習指導と指導上の課題」で使用する協議資料

ア 様式等

- ・様式、内容

学校名	氏 名
1 家庭科の学習指導上の課題	
2 家庭科の学習指導において工夫していること(年間指導計画、題材、教材・教具等)	
3 家庭科の学習指導において効果のあった教材・教具等	
4 ICTの活用について(授業実践例や評価、課題等)	
5 家庭科の学習指導において理解を深めたいこと	

※A4判縦置き1～2枚とする。

※家庭科の授業を担当していない場合は、所属校の家庭科の授業の様子等を参考にしながら、可能な範囲で記載する。

イ 提出方法

- ・7月30日(火)必着
- ・Emailで下記「3 教科に関する問い合わせ先」へ送付
※件名を「小5-〇班家庭-課題」とし、本文には所属と氏名を入力する。

ウ その他

- ・協議の準備
※研修当日、紹介したい教材・教具、ワークシート、図書等を持参する。
※教材・教具等で持参が難しい場合は、写真等でもよい。

- 「授業研究」における模擬授業で使用する学習指導案
 - ア 様式等
 - ・自校の形式
 - ※A4判縦置き2～3枚とする。
 - ※本研修以降の授業で取り扱う題材について作成する。
 - ※題材の目標、題材の評価規準、指導と評価の計画については、必ず記載する。
 - ※授業で使用するワークシート、資料等があれば添付する。

- イ 提出方法

- ・7月30日（火）必着
- ・Emailで下記「3 教科に関する問い合わせ先」へ送付
 - ※件名を「小5-〇班家庭-課題」とし、本文には所属と氏名を入力する。

- ウ その他

- ・模擬授業の準備
 - ※研修当日、必要な教材・教具、ワークシート、資料等を持参する。

(3) その他

- ふくしま教育クラウドサービスユーザーアカウント情報
 - ・ユーザーアカウント（FCSメールアドレス）及びパスワード情報
 - ※研修で作成したデータの共有に使用する。
 - ※ユーザーアカウントを所有していない場合はUSBメモリ等の外部記憶媒体（ウイルスチェック済みで、不要なデータが入っていないもの）を持参する。

3 教科に関する問い合わせ先

福島県教育センター 教員研修チーム 家庭科担当

TEL 024-572-4183

Email kyouin-kenshu-gr@fcs.ed.jp